

〈人権教育にかかわる年間指導計画〉

第1学年

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学級経営	子供同士お互いのよいところに気付かせる指導。				児童相互で友だちのよいところを紹介し合う。				友だちの大切さを分かり合い相手を理解する。			
各教科	学級目標に人権教育のねらいを位置付ける。				ALT(通年)外国人講師と交流 英語で簡単な会話をする。				生活科 「むかしからつたわるあそびを たのしもう」 保護者の人とかかわり、身近な存在として交流を深め合い、教わりながら伝承遊びをする。			
	生活科 「学校探検」 2年生に学校を案内してもらい上級生とかかわりをもつ。		生活科「はなをさかせよう」 自分であさがおを育てることを通して、草花への関心をもち多くのことに気付くとともに生活の工夫としてかかわった人にできた種をプレゼントするなどして、楽しく過ごす。						生活科 「もうすぐ2年生」 新1年生になる新入生とかかわりをもつ。			
	図画工作科 「ころのはなをさかせよう」 お世話になった6年生や新1年生のためにプレゼントを作る。											
道徳	礼儀 いつもきちんとあいさつをする。		友情、信頼 友だちと仲よくし、助け合う。		善悪の判断 よいことと悪いことの区別をし、よいと思うことを進んで行う。			自然愛護 動植物を大切にし、生命として尊重する心情をもつ。		国際理解、国際親善 国やしぐさの違いを知り、進んで世界の国々を知ろうとする。		感謝 日ごろお世話になっている人々に感謝する。
特別活動	なかよし班活動 異学年との交流を通して、お互いのよさを認め合う。(通年)				6年生を送る会 お世話になった上級生に感謝の気持ちをもつ。							
学校行事	1年生を迎える会 小学生として迎えらる。		文化的行事 互いの表現のよさを認め合う。									
保護者 地域との連携	保護者会 家庭からの連絡等から、児童一人一人の実態を把握する。		個人面談 家庭からの連絡等から児童一人一人の理解を深める。						保護者会 学校での子供の様子を伝え保護者からの理解を深める。			

〈人権教育にかかわる年間指導計画〉

第2学年

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学級経営	学級目標に人権教育のねらいを位置づける。 子供たちのよいところを紹介し気付かせる。					友達のよいところを互いに紹介し合う。			他の人の大切さを認める。			
各教科	生活科 「生き物を育てよう」 野菜を育てる。					国語 「きつねのおきゃくさま」 生命を尊重する。				国語 「アレクサンダとぜんまいねずみ」 物語を通して、友達と自分の意見を交流する。	算数「箱の形」 協力して箱を作る。	
	ALT 外国人講師と交流し、英語で簡単な会話をする。				生活科 町たんけん 友達と協力して町のよさに気づく。 公共施設を正しく利用する。		生活科 生活科見学 公共交通機関を正しく利用する。		生活科 あしたへジャンプ 自分の成長へ関心を持ち、成長を支えてくれた人へ感謝の気持ちをもつ。			
特別の教科 道徳	礼儀 いつもきちんと挨拶する。	生命の尊さ 生き物を大切に にし、生命として尊重する 心情を育てる。				信頼・友情 友達のよいところを認め合い、 関わり合う。	親切・思いやり 温かい心で親切にすることが できるようになる。	家族愛 支え合うことを大切に する心情を育てる。	感謝 日頃お世話になっている 人に感謝する。	生命の尊さ 生命の尊さを体全体で感じ取り、 すべてを大切に する心情を育てる。		
特別活動	なかよし班活動 異学年と交流しそれぞれのよさを認め合う。										6年生を送る会 お世話になった上級生に感謝の 気持ちをもつ。	
	1年生を迎える会 協力して1年生を迎える。											
学校行事	運動会 互いのよいところを認め合う。							文化的行事 互いの表現のよさを認め合う。				
保護者 地域との連携	保護者会 家庭からの連絡から、児童一人一人の実態を把握する。										保護者会 学校での子供の様子を伝え保護者からの理解を深める。	
	個人面談 各家庭の実態を把握する。		公共交通機関の利用 子供たちの安全を見守る。			町探検 各グループにつき添い、安全を見守る。	個人面談 各家庭の実態を把握する。		学校公開 人権週間について啓発を図る。			

〈人権教育にかかわる年間指導計画〉

第3学年

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学級経営	学級目標に人権教育のねらい		自分の大切さを認める指導		他の人の大切さを認める指導					互いの大切さを認める指導		
各教科等	進級期での指導 児童相互の関わりを大切にす指導											
各教科等	理科 「しぜんのかんさつ」植物観察を通して、生物を愛護する態度を養う。	理科 「植物の育ち方」植物を育てる活動を通して、生物を愛護する態度を養う。	理科 「こん虫の育ち方」昆虫の成長を観察することを通し、生物を愛護する態度を養う。	算数 「長いものの長さのはかり方」友達と協力して測る。	社会 「わたしたちのくらしと人々の仕事」商店や農家の仕事を知ることを通して、土地と人々のつながりについて考える。	国語 「ちいちゃんのかげおくり」主人公の死を通して命の大切さについて考える。	算数 「重さ」友達のはかり方のよさを見つける。					
道徳	友情、信頼 友達と互いに理解し、信頼し、助け合うことができるようになる。		生命の尊重 生命あるもの全てを大切にすることができる。	親切、思いやり 相手のことを思い、親切にすることのよさに気付く。	礼儀 誰に対しても真心をもった態度で接することができるようになる。	公正、公平、社会主義 誰に対しても公正、公平に接することができるようになる。	家族愛、家族生活の充実 楽しい家庭をつくらうとすることができる。	相互理解、寛容 自分と異なる意見も尊重できるようになる。	親切、思いやり すすんで親切にすることができるようになる。			
特別活動	学級活動 自分や学級の目標を考え計画を立てる。		なかよし班活動 通年 他学年と交流しそれぞれの良さを認め合う。							6年生を送る会 協力して6年生を送る。		
学校行事	1年生を迎える会 協力して1年生を迎える。	学級活動 思いやりの心をもって友達に接する。										
学校行事	運動会 互いのよいところを認め合う。									文化的行事 互いの表現のよさを認め合う。		
保護者・地域との連携	運動会 家庭からの連絡などから児童一人一人の実態を把握する。									個人面談等 人権週間について説明し啓発を図る。		
保護者・地域との連携										保護者会 学校での子供の様子を伝え保護者からの理解を深める。		

〈人権にかかわる年間指導計画〉 第4学年

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学級経営	学級の子供たちのよいところを紹介し教室に掲示する。		学級目標に人権教育のねらいを位置付ける。				友達のよいところを互いに紹介しあう指導を行う。		他の人の大切さを認めることを中心にした指導を行う。			
各教科等	理科 季節と生き物 植物や動物を1年間観察する。	社会 水はどこから 水をつくる仕事に関わる人々の連携や協力について調べる。		理科 電池のはたらき 友達が作った電池のおもちゃで交流しよう。		総合 なかよし遠足について3年生と計画を立てよう。	社会 残したいもの 伝えたいもの文化財や年中行事を保存・継承している人々の工夫や努力、願いについて知る。		総合 国際理解教育 いろいろな国の文化や習慣を知る。		国語 自分の成長をふり返って 自分の成長をふり返り、友達と読み合い、感想を伝えて認め合う。	
道徳	思いやり・親切 友達と仲よくし、助け合う。	礼儀 いつもきちんとあいさつをする。	家族愛 家族に感謝し、自分もその一員であることの自覚をもつ。	公徳心 社会の決まりを理解し、守るようになる。		愛国心 伝統と文化に親しみ、外国の人々や文化に関心をもつ。	勤勉努力 自分のやると決めたことは粘り強くやりきる。	生命尊重 生命の尊さを感じ取り、生命あるものを大切にする。		尊敬感謝 生活を支えている人々や高齢者に尊敬と感謝をもって接する。		
特別活動	学級活動 「4年生になって」 自分や学級の目標を考え計画を立てる。	学級活動 思いやりの心をもって友達に接する。よりよい学級をつくるために協力をする。										6年生を送る会 協力して、6年生への気持ちを伝える。
学校行事	1年生を迎える会 協力して1年生を迎える。		運動会 互いのよいところを認め合う。				文化的行事 互いの表現のよさを認め合う。					
保護者地域との連携	保護者会、家庭からの連絡などから 児童一人一人の実態を把握する。		個人面談 各家庭の実態を把握する。				個人面談 各家庭の実態を把握する。		保護者会 学校での子供の様子を伝え保護者からの理解を深める。			

〈人権教育にかかわる年間指導計画〉

第5学年

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学級経営	← 一人一人を大切にし、互いのよさを認めることを中心にした指導 →											
各教科等	<p>国語「きいて、きいて、きいてみよう」 相手に意図が伝わるように質問したり、それに答えたりする。</p>	<p>理科「生命のつながり」 インゲン豆、メダカを育てることを通して生命の大切さを感じる。</p>					<p>国語「よりよい学校生活のために」 互いの考えを認めながら話す。</p>					<p>社会「私たちの生活と食糧生産」 自分たちを取り巻く環境や、その問題点について、自分たちにできることを考える。</p>
	<p>社会「寒い土地のくらし」 自然を生かした文化やそれを引き継ぐ努力する人々について知る。(アイヌ)</p>						<p>算数「四角形や三角形の面積」 既習の面積の求め方を元にして平行四辺形や三角形などの面積を工夫して友達と考え合う。</p>					
	<p>家庭科「私の生活、大発見！」 家庭生活を作るために家族が協力し合っているということを理解し、自分にできる仕事をしようとする態度を育てる。</p>											
	総合 身近な環境について考えよう 身近な環境問題から、課題を見つけ、自分にできることを考える。											
道徳	<p>思いやり、親切 誰に対しても思いやりの心を持ち相手の立場にたって親切にする。</p>						<p>友情 互いに信頼し、学び合って友情を深め協力し助け合おうとする心情を育てる。</p>			<p>国際理解・国際親善 地球的視野に立ったものの見方や考え方について知る。</p>		
	<p>生命尊重 生命がかけがえのないものであることを知り他者の生命を尊重する。</p>						<p>勤労奉仕 働くことの意義を理解し、社会に奉仕する喜びを知って公共のために役立つことをする。</p>					
特別活動	<p>1年生を迎える会 友達と協力して1年生を迎える。</p>											<p>6年生を送る会 最高学年としての自覚を高めるとともに、6年生への感謝を協力して伝える。</p>
	<p>学級活動 学級や自分のめあてを考え、計画を立てる。</p>		<p>なかよし班活動 異学年との交流を通して、関わり方を学ぶ。最高学年への準備として引継ぎをする。</p>									
学校行事	<p>運動会 友達と教え合い、協力す、互いのよいところを認め合う。</p>							<p>文化的行事 互いの表現のよさを認め合う。</p>		<p>ウインタースクール 友達と協力して生活し、望ましい人間関係の在り方について考える。</p>		
保護者 地域との連携	<p>保護者会 家庭からの連絡などから児童一人一人の実態を把握する。</p>							<p>個人面談 家庭からの連絡などから児童一人一人の実態を把握する。</p>		<p>保護者会 学校での子供の様子を伝え保護者からの理解を深める。</p>		

〈人権教育にかかわる年間指導計画〉

第6学年

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学級経営	学級目標に人権教育のねらいを位置付ける。		自分や他人の大切さを認めることを中心にした指導							小学校での6年間を振り返り自分や友達の成長を認め合う。		
各教科等	国語科 「随筆を書こう」 自分の思いを素直に表現する。		国語科 「みんなで作るパンフレット」 目的に応じてパンフレットを作り、学校のよさを伝える。				社会科 「江戸の文化と新しい学問」 農民や町民よりも低い身分とされていた人々の優れた技術と社会への貢献を理解する。		読書科 「1年生に読み聞かせをしよう」 1年生に向けて、読み聞かせをする。			社会科 「世界の未来と日本の役割」 NGOやJICAの活動を知る。
	社会科 「日本国憲法」 基本的人権の尊重を理解する。		体育科 「病気の予防(1)」 心の発達と不安や悩みへの対処の仕方を理解する。					社会科 「全国水平社の創設」 差別の解消を求める運動が起こったことを理解する。				
道徳	相互理解、寛容 自分と異なる意見も尊重しより良い人間関係を作る。	希望と勇気、努力と強い意志 目標を立てて、努力する大切さを考える。 友情、信頼 豊かな人間関係を作る意味について考える。	公正、公平、社会主義 差別することや、偏見をもたない社会を考える。	規則の尊重 法やきまりの意義について話し合うことを通して、自他の権利を大切にしながら、情報と関わる。				よりよい学校生活、集団生活の充実 みんなで協力し合ってよりよい学校をつくろうとする。				友情、信頼 よりよい人間関係を築く。 よりよく生きる喜び 家族の幸せを求め、すすんで役立つことができるようにする。
特別活動	学級活動 「いじめ」のない学級作りについて考える。	学級の子供のよいところを紹介、掲示する。	学級活動 思いやりの心をもって友達に接する。	なかよし班活動（通年） 思いやりの気持ちをもって下学年に接する。				学級活動 6年間を振り返り協力してよりよい生活を築いて行こうとすることの大切さを考える。				
学校行事	「なかよし班開き」 思いやりの気持ちをもって下学年に接する。		保護者会、家庭からの連絡などから児童一人一人の実態を把握する。				「なかよし遠足」 思いやりの気持ちをもって下学年に接する。					
		運動会 互いのよいところを認め合う。						個人面談 家庭からの連絡などから児童一人一人の実態を把握する。				保護者会 学校での子供の様子を伝え保護者からの理解を深める。
保護者・地域との連携	保護者会 家庭からの連絡などから児童一人一人の実態を把握する。								総合「ようこそ先輩」			